

プランの目標と進行管理

プランでは、大消費地・大阪における再生可能エネルギーの利用率を倍増するとともに、大阪の成長につながるエネルギー効率の向上を実現することを目指して、3つの目標を設定しています。

プランの目標に対する進捗状況については、毎年度末時点における状況を把握して、大阪府及び大阪市のホームページにおいて公表します。また、各施策・事業については、その取組状況を個別に把握し、毎年度、PDCAサイクルにより進行管理します。

目標（2030年度）

自立・分散型エネルギー導入量
(太陽光発電、燃料電池、廃棄物発電等導入量)

250万kW以上

現状

185.1万kW
(2019年度)

再エネ利用率
(電力需要量に占める再生可能エネルギー利用率)

35%以上

15~20%
(2018年度)

エネルギー利用効率
(府内総生産あたりのエネルギー消費量)

40%以上改善
(2012年度比)

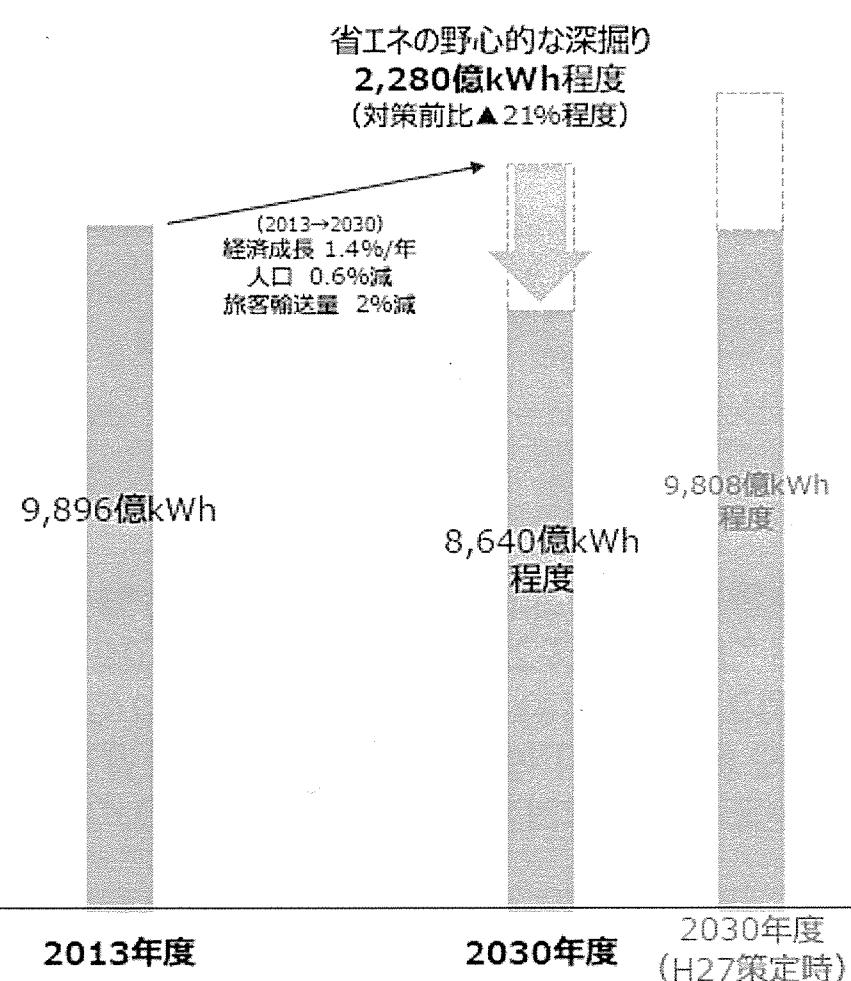
約8%改善
(2012年度比)
(2017年度)

出典：大阪府・大阪市で取り組むエネルギー関連の施策事業集～2021年度アクションプログラム～（2021年6月）

「2030年度におけるエネルギー需給の見通し」（資源エネルギー庁）より

電力需要・電源構成

電力需要



電源構成

